

スマーオナー

ゴミの捨て方を見れば、その人となりがわかるものです。12月中旬を過ぎると、会社でも大掃除でたくさんの方が出ます。年末の集積場は足の踏み場もないほど。お互いにルールやマナーを確認しながら進めましょう。

仕事場のゴミ出し 呼び掛け役を決める

常設のゴミ置き場があったとしても、収集日は限られています。仕事納めの日に集中しないよう、今から徐

々に始めてください。ゴミは収集日に、回収時間の数時間前に出せるようにオフィスで周知徹底します。回収してくれる人のことを考えましょう。「〇日に集めますので分別し準備してください」と分別協力を呼び掛ける人を決めれば、各自バラバラでゴミ出しをすることも防げます。



なるべく各自のゴミは小さく、プラスチックケースや紙箱、書類などは、そのままだとかさ

ばりますが、切ったり押さえたりますれば小さくなります。先日、燃えるゴミを捨てよう

とゴミ箱を開けると、水を吸って大きくなった段ボールで箱の中がいっぱいでした。段ボールは再生可能な資源ゴミ。刻んで可燃ゴミとしても間違いではないのですが、豊んでヒモで結んで出せば、再生紙になります。

地域で家庭ゴミと事業所ゴミの出し方は異なります。出す前にルールの確認を。集積場の担当の人に聞いた話ですが、出し方を見れば、きちんとした会社か否かがわかるのだとか。「さすが！」と言われるようなゴミ出しを全員で徹底してみては。

(ビジネススマナー講師
美月 あきこ)